

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券／インデックス型	
信託期間	無期限（2022年1月6日設定）	
運用方針	ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド受益証券への投資を通じて、主として新興国の米ドル建ての公社債に投資を行います。 マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。 対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用し公社債の実質投資比率が100%を超える場合があります。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。	
主要運用対象	ベビーフンド	ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、新興国の米ドル建ての公社債に直接投資することがあります。
	マザーファンド	新興国の米ドル建ての公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーフンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。 分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

運用報告書（全体版）

ラップ向けインデックス f 米ドル建て新興国債券 （為替ヘッジあり）

第1期（決算日：2022年3月25日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「ラップ向けインデックス f 米ドル建て新興国債券（為替ヘッジあり）」は、去る3月25日に第1期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (円ヘッジ・円換算ベース)		債組入比率	債券先物比率	純資産総額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	(円ヘッジ・円換算ベース)	期中騰落率			
(設定日)	円	円	%		%	%	%	百万円
2022年1月6日	10,000	—	—	12,771.02	—	—	—	1
1期(2022年3月25日)	8,442	0	△15.6	10,775.73	△15.6	102.7	—	0.84417

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している流動性の高い米ドル建ての新興国国債のパフォーマンスを表す指数です。同指数の著作権はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円ヘッジ・円換算ベース）とは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表しているJ Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスをもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (円ヘッジ・円換算ベース)		債組入比率	債券先物比率
		騰落率		騰落率		
(設定日)	円	%		%	%	%
2022年1月6日	10,000	—	12,771.02	—	—	—
1月末	9,680	△3.2	12,373.07	△3.1	98.0	—
2月末	9,059	△9.4	11,526.43	△9.7	96.0	—
(期末)						
2022年3月25日	8,442	△15.6	10,775.73	△15.6	102.7	—

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 騰落率は設定日比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

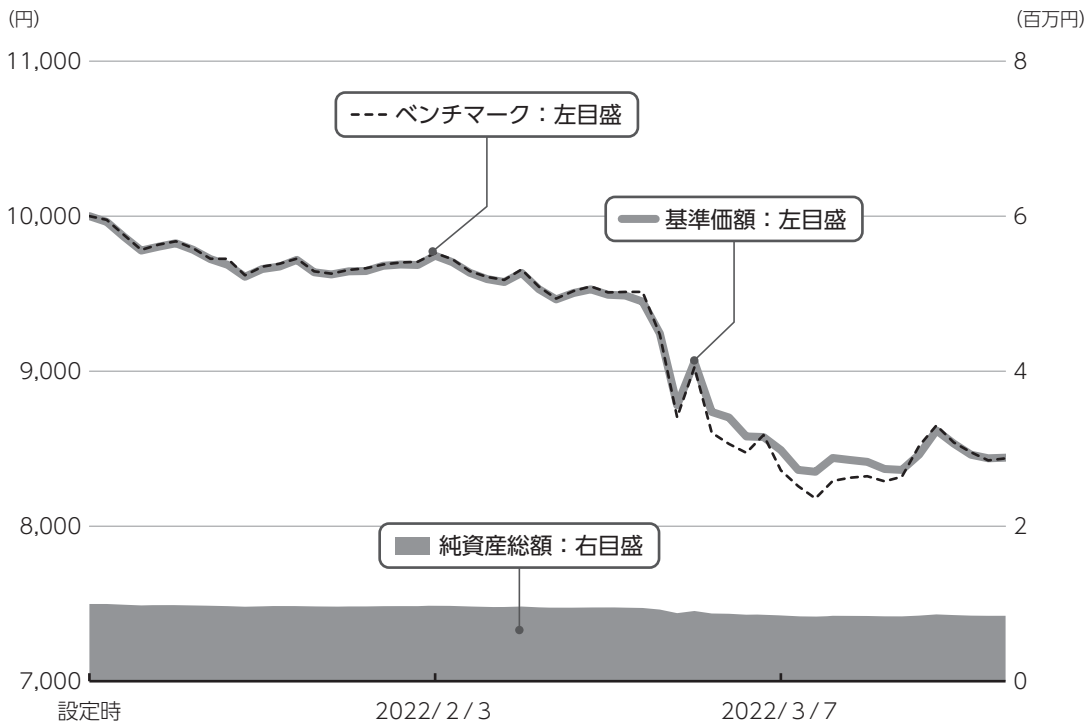
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第1期：2022年1月6日～2022年3月25日

▶ 当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第1期首	10,000円
第1期末	8,442円
既払分配金	0円
騰落率	-15.6%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は設定時に比べ15.6%の下落となりました。

ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-15.6%）と同程度となりました。

基準価額の主な変動要因

下落要因

ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行った結果、基準価額はベンチマークとほぼ同様の動きとなりました。

第1期：2022年1月6日～2022年3月25日

投資環境について

▶ 債券市況

新興国の米ドル建て債券市況は下落しました。

新興国の米ドル建て債券市況は、ロシアのウクライナ侵攻によりロシア国債ならびにウクライナ国債が下落したことなどを受け、設定時との比較では下落しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ ラップ向けインデックス f 米ドル建て新興国債券（為替ヘッジあり）

資産のほぼ全額をマザーファンドに投資したことにより、基準価額はマザーファンドとほぼ同様の推移となりました。

▶ ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド

新興国の米ドル建ての公社債を主要投資対象とし、ベンチマークである J P モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円ヘッジ・円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行いました。

ベンチマークの動きに連動するべく、組入比率は高位に保ち、地域別配分や年限構成比がほぼ同様になるようにポートフォリオを構築しました。

組入外貨建資産については、ベンチマークとの連動を維持するため、為替ヘッジを行いました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

▶ ラップ向けインデックス f 米ドル建て新興国債券（為替ヘッジあり）

ベンチマークとの乖離は0.0%程度となりました。

マザーファンド保有以外の要因

ファンドの管理コスト等による影響は△0.0%程度でした。

マザーファンド保有による要因

マザーファンド保有による影響は0.0%程度でした。

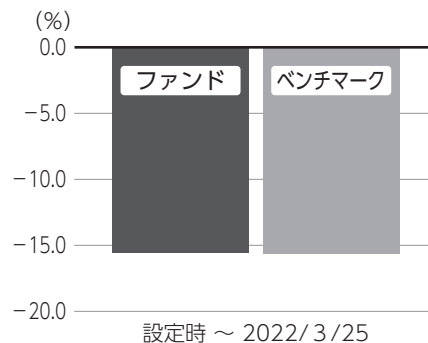
ベンチマークとの差異の主な要因は以下の通りです。

主なプラス要因：ポートフォリオ要因によるものです。

主なマイナス要因：評価時価差異要因*によるものです。

*ファンドの基準価額とベンチマークで算出に用いる債券時価や為替レートが異なるため生じる要因です。

基準価額（ベビーファンド）とベンチマークの対比（騰落率）



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第1期 2022年1月6日～2022年3月25日
当期分配金（対基準価額比率）	-（-%）
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	104

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

▶ ラップ向けインデックス f 米ドル建て新興国債券（為替ヘッジあり）

マザーファンドの組入比率を高位に維持する方針です。

▶ ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド

ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。
組入外貨建資産については、原則としてベンチマークとの連動を維持するため、為替ヘッジを行います。

2022年1月6日～2022年3月25日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	4	0.040	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(3)	(0.033)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(0)	(0.002)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(0)	(0.005)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.010	(b) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.010)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合計	5	0.050	

期中の平均基準価額は、9,224円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

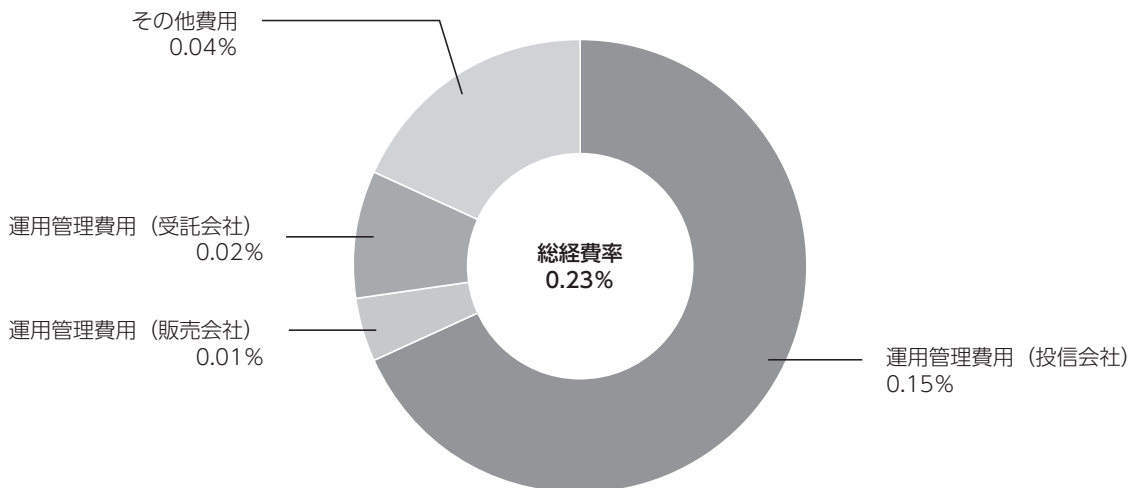
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.23%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年1月6日～2022年3月25日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド	千口 856	千円 999	千口 0.39	千円 0.388

○利害関係人との取引状況等

(2022年1月6日～2022年3月25日)

利害関係人との取引状況

<ラップ向けインデックス f 米ドル建て新興国債券（為替ヘッジあり）>
該当事項はございません。

<ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	1,623	1,623	100.0	1,787	1,787	100.0

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年1月6日～2022年3月25日)

設定時残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取引の理由
百万円 1	百万円 —	百万円 —	百万円 1	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2022年3月25日現在)

親投資信託残高

銘	柄	当 期 末	
		口 数	評 価 額
ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド		千口 856	千円 844

○投資信託財産の構成

(2022年3月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド	千円 844	% 99.9
コール・ローン等、その他	0	0.1
投資信託財産総額	844	100.0

(注) ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（6,282,062千円）の投資信託財産総額（6,384,370千円）に対する比率は98.4%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1アメリカドル=122.07円			
-----------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2022年3月25日現在）

項目	当期末
	円
(A) 資産	844,513
コール・ローン等	395
ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド(評価額)	844,087
未収入金	31
(B) 負債	343
未払信託報酬	343
(C) 純資産総額(A-B)	844,170
元本	1,000,000
次期繰越損益金	△ 155,830
(D) 受益権総口数	1,000,000口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,442円

<注記事項>

- ①設定元本額 1,000,000円
 期中追加設定元本額 0円
 期中一部解約元本額 0円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.8442円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は155,830円です。

③分配金の計算過程

項目	2022年1月6日～ 2022年3月25日
費用控除後の配当等収益額	10,407円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円
収益調整金額	－円
分配準備積立金額	－円
当ファンドの分配対象収益額	10,407円
1万口当たり収益分配対象額	104円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

○損益の状況（2022年1月6日～2022年3月25日）

項目	当期
	円
(A) 有価証券売買損益	△155,487
売買損	△155,487
(B) 信託報酬等	△ 343
(C) 当期損益金(A+B)	△155,830
(D) 計(C)	△155,830
(E) 収益分配金	0
次期繰越損益金(D+E)	△155,830
分配準備積立金	10,407
繰越損益金	△166,237

- (注) (A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド

《第9期》決算日2022年3月25日

[計算期間：2021年3月26日～2022年3月25日]

「ヘッジ付新興国債券インデックスマザーファンド」は、3月25日に第9期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第9期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	新興国の米ドル建ての公社債を主要投資対象とし、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円ヘッジ・円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行います。 対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用し公社債の投資比率が100%を超える場合があります。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。
主 要 運 用 対 象	新興国の米ドル建ての公社債を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (円ヘッジ・円換算ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 総 資 産 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率			
	円	%		%	%	%	百万円
5期(2018年3月26日)	11,590	△1.2	12,210.04	△1.0	96.3	—	3,480
6期(2019年3月25日)	11,627	0.3	12,246.74	0.3	96.6	—	2,879
7期(2020年3月25日)	10,136	△12.8	11,018.78	△10.0	98.8	—	1,087
8期(2021年3月25日)	11,528	13.7	12,647.36	14.8	99.7	—	4,679
9期(2022年3月25日)	9,857	△14.5	10,775.73	△14.8	102.7	—	6,020

(注) JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスとは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表している流動性の高い米ドル建ての新興国債のパフォーマンスを表す指数です。同指数の著作権はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属しております。JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円ヘッジ・円換算ベース）とは、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが算出し公表しているJPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスをもとに、委託会社が計算したものです。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		J Pモルガン・エマージング・ マーケット・ボンド・ インデックス・プラス (円ヘッジ・ 円換算ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(期 首) 2021年3月25日	円	%			%	%
	11,528	—	12,647.36	—	99.7	—
3月末	11,413	△ 1.0	12,517.06	△ 1.0	101.5	—
4月末	11,652	1.1	12,783.29	1.1	96.3	—
5月末	11,840	2.7	12,999.34	2.8	98.4	—
6月末	11,946	3.6	13,112.25	3.7	98.9	—
7月末	12,005	4.1	13,187.43	4.3	96.5	—
8月末	12,175	5.6	13,366.28	5.7	97.9	—
9月末	11,835	2.7	12,982.00	2.6	98.5	—
10月末	11,830	2.6	12,984.36	2.7	99.6	—
11月末	11,547	0.2	12,643.62	△ 0.0	96.9	—
12月末	11,739	1.8	12,867.03	1.7	98.8	—
2022年1月末	11,300	△ 2.0	12,373.07	△ 2.2	98.0	—
2月末	10,577	△ 8.2	11,526.43	△ 8.9	96.0	—
(期 末) 2022年3月25日	9,857	△14.5	10,775.73	△14.8	102.7	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

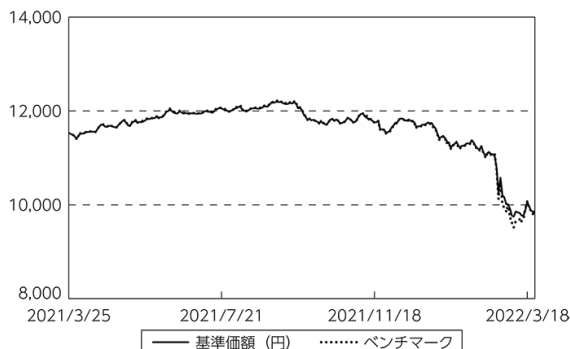
◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ14.5%の下落となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(－14.8%)を0.3%上回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

● 基準価額の主な変動要因

(下落要因)

ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行った結果、基準価額はベンチマークとほぼ同様の動きとなりました。

● 投資環境について

◎ 債券市況

- ・新興国の米ドル建て債券市況は下落しました。
- ・新興国の米ドル建て債券市況は、世界的な経済回復期待により投資家のリスク選好度が高まったことなどから上昇する局面もありましたが、ロシアのウクライナ侵攻によりロシア国債ならびにウクライナ国債が下落したことなどを受け、期首との比較では下落しました。

● 当該投資信託のポートフォリオについて

- ・新興国の米ドル建ての公社債を主要投資対象とし、ベンチマークであるJPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円ヘッジ・円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行いました。
- ・ベンチマークの動きに連動するべく、組入比率は高位に保ち、地域別配分や年限構成比がほぼ同様になるようにポートフォリオを構築しました。
- ・組入外貨建資産については、ベンチマークとの連動を維持するため、為替ヘッジを行いました。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異について
ベンチマークは14.8%の下落になったため、カイ離は0.3%程度となりました。

ベンチマークとの差異の主な要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・ポートフォリオ要因によるものです。

(主なマイナス要因)

- ・評価時価差異要因[※]によるものです。
※ファンドの基準価額とベンチマークで算出に用いる債券時価や為替レートが異なるため生じる要因です。

○ 今後の運用方針

- ・ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。
- ・組入外貨建資産については、原則としてベンチマークとの連動を維持するため、為替ヘッジを行います。

○1万口当たりの費用明細

(2021年3月26日～2022年3月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
(保 管 費 用)	5	0.042	
(そ の 他)	(5)	(0.042)	
合 計	(0)	(0.000)	
期中の平均基準価額は、11,614円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2021年3月26日～2022年3月25日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 93,589	千アメリカドル 72,509 (368)

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2021年3月26日～2022年3月25日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			B A			D C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替先物取引	85,231	78,247	91.8	86,028	79,309	92.2
為替直物取引	9,324	9,324	100.0	7,340	7,193	98.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2022年3月25日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	64,357	50,651	6,183,050	102.7	41.3	81.1	17.5	4.2
合 計	64,357	50,651	6,183,050	102.7	41.3	81.1	17.5	4.2

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当 期 末					
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ	%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円		
国債証券						
1 ARGENTINA 290709	1.0	91	29	3,658	2029/7/9	
1.85 INDONESIA 310312	1.85	200	178	21,798	2031/3/12	
1.862 PERU 321201	1.862	200	168	20,584	2032/12/1	
2.252 PANAMA 320929	2.252	400	350	42,745	2032/9/29	
2.392 PERU 260123	2.392	200	193	23,607	2026/1/23	
2.65 PHILIPPINE 451210	2.65	200	159	19,454	2045/12/10	
2.659 MEXICO 310524	2.659	600	548	66,909	2031/5/24	
2.78 PERU 601201	2.78	370	276	33,767	2060/12/1	
2.783 PERU 310123	2.783	850	792	96,726	2031/1/23	
2.875 BRAZIL 250606	2.875	600	590	72,083	2025/6/6	
2.95 PHILIPPINE 450505	2.95	200	167	20,393	2045/5/5	
3 PHILIPPINE 280201	3.0	400	398	48,675	2028/2/1	
3 ROMANIA 310214	3.0	250	229	28,039	2031/2/14	
3.05 INDONESIA 510312	3.05	200	174	21,352	2051/3/12	
3.125 COLOMBIA 310415	3.125	600	506	61,839	2031/4/15	
3.16 PANAMA 300123	3.16	200	194	23,730	2030/1/23	
3.2 PHILIPPINE 460706	3.2	400	344	42,110	2046/7/6	
3.25 COLOMBIA 320422	3.25	400	333	40,733	2032/4/22	
3.25 MEXICO 300416	3.25	400	386	47,173	2030/4/16	
3.3 PERU 410311	3.3	130	114	13,979	2041/3/11	
3.5 INDONESIA 280111	3.5	200	204	24,991	2028/1/11	
3.55 PERU 510310	3.55	370	330	40,389	2051/3/10	
3.6 MEXICO 250130	3.6	200	207	25,337	2025/1/30	
3.7 INDONESIA 491030	3.7	400	372	45,420	2049/10/30	
3.7 PHILIPPINE 420202	3.7	400	373	45,633	2042/2/2	
3.75 BRAZIL 310912	3.75	200	178	21,813	2031/9/12	
3.75 MEXICO 280111	3.75	800	821	100,244	2028/1/11	

銘柄	銘柄	当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
アメリカ	国債証券	3.75	600	466	56,951	2071/4/19
		3.75	400	407	49,723	2025/3/16
		3.75	400	414	50,556	2029/1/14
		3.771	600	476	58,163	2061/5/24
		3.85	600	630	76,933	2030/10/15
		3.875	600	548	66,975	2030/6/12
		3.875	200	140	17,159	2061/2/15
		3.875	200	203	24,898	2028/3/17
		3.9	400	418	51,109	2025/4/27
		3.95	400	389	47,500	2040/1/20
		4.0	400	341	41,626	2051/2/14
		4.1	200	210	25,753	2028/4/24
		4.125	200	154	18,837	2042/2/22
		4.125	200	147	18,039	2051/5/15
		4.125	400	414	50,557	2025/1/15
		4.125	400	424	51,820	2026/1/21
		4.2	200	200	24,417	2050/10/15
		4.2	400	411	50,230	2024/1/21
		4.25	400	70	8,544	2027/6/23
		4.3	200	192	23,460	2028/10/12
		4.35	200	211	25,877	2027/1/8
		4.35	400	400	48,916	2048/1/11
		4.375	800	80	9,765	2029/3/21
		4.45	200	200	24,522	2070/4/15
		4.5	400	389	47,573	2029/5/30
		4.5	600	579	70,783	2029/3/15
		4.5	600	634	77,505	2029/4/22
		4.5	400	370	45,197	2050/1/31
		4.5	600	575	70,303	2050/4/16
		4.5	400	382	46,639	2056/4/1
		4.6	400	378	46,188	2046/1/23
		4.6	200	187	22,922	2048/2/10
		4.625	600	597	72,976	2028/1/13
		4.75	800	650	79,348	2050/1/14
		4.75	600	637	77,783	2026/1/8
		4.75	200	219	26,851	2029/2/11
		4.75	400	425	51,880	2032/4/27
		4.75	600	108	13,183	2026/5/27
		4.75	400	363	44,351	2026/1/26
		4.85	600	582	71,071	2029/9/30
		4.875	400	413	50,421	2024/1/22
		4.875	200	203	24,860	2026/4/14
		4.875	600	530	64,793	2026/10/9
		4.875	800	555	67,753	2043/4/16
		5.0	400	347	42,360	2045/1/27

銘柄	銘柄	当期末				償還年月日
		利率	額面金額	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
	国債証券					
	5 COLOMBIA 450615	5.0	1,000	824	100,678	2045/6/15
	5 MEXICO 510427	5.0	600	597	72,924	2051/4/27
	5.1 RUSSIA 350328	5.1	800	84	10,253	2035/3/28
	5.125 INDONESIA 450115	5.125	600	646	78,937	2045/1/15
	5.125 ROMANIA 480615	5.125	160	164	20,063	2048/6/15
	5.125 TURKEY 280217	5.125	600	516	63,062	2028/2/17
	5.2 COLOMBIA 490515	5.2	600	500	61,148	2049/5/15
	5.25 INDONESIA 420117	5.25	600	654	79,902	2042/1/17
	5.25 RUSSIA 470623	5.25	1,000	170	20,751	2047/6/23
	5.25 TURKEY 300313	5.25	400	329	40,185	2030/3/13
	5.35 INDONESIA 490211	5.35	400	451	55,102	2049/2/11
	5.375 HUNGARY 240325	5.375	900	945	115,466	2024/3/25
	5.5 CROATIA 230404	5.5	200	206	25,217	2023/4/4
	5.625 BRAZIL 410107	5.625	400	380	46,448	2041/1/7
	5.625 BRAZIL 470221	5.625	600	553	67,532	2047/2/21
	5.625 COLOMBIA 440226	5.625	400	355	43,396	2044/2/26
	5.625 PERU 501118	5.625	470	580	70,808	2050/11/18
	5.65 SOUTH AFRICA 470927	5.65	200	172	21,046	2047/9/27
	5.75 MEXICO 101012	5.75	450	451	55,127	2110/10/12
	5.75 SOUTH AFRICA 490930	5.75	200	172	21,038	2049/9/30
	5.75 TURKEY 240322	5.75	400	392	47,913	2024/3/22
	5.75 TURKEY 470511	5.75	600	431	52,729	2047/5/11
	5.875 INDONESIA 240115	5.875	200	212	25,898	2024/1/15
	5.875 REPUBLIC OF 250916	5.875	400	424	51,784	2025/9/16
	5.875 SOUTH AFRIC 300622	5.875	400	416	50,847	2030/6/22
	5.95 TURKEY 310115	5.95	400	335	41,000	2031/1/15
	6 BRAZIL 260407	6.0	400	435	53,131	2026/4/7
	6 CROATIA 240126	6.0	400	424	51,837	2024/1/26
	6 TURKEY 270325	6.0	600	547	66,847	2027/3/25
	6 TURKEY 410114	6.0	400	302	36,975	2041/1/14
	6.05 MEXICO 400111	6.05	610	685	83,653	2040/1/11
	6.125 ROMANIA 440122	6.125	200	229	28,018	2044/1/22
	6.125 TURKEY 281024	6.125	600	534	65,222	2028/10/24
	6.3 SOUTH AFRICA 480622	6.3	400	373	45,559	2048/6/22
	6.35 TURKEY 240810	6.35	400	393	48,029	2024/8/10
	6.375 PHILIPPINE 341023	6.375	400	500	61,130	2034/10/23
	6.375 TURKEY 251014	6.375	600	580	70,811	2025/10/14
	6.625 TURKEY 450217	6.625	400	320	39,119	2045/2/17
	6.7 PANAMA 360126	6.7	410	497	60,766	2036/1/26
	6.75 INDONESIA 440115	6.75	200	259	31,668	2044/1/15
	6.876 UKRAINE 290521	6.876	200	69	8,458	2029/5/21
	7.253 UKRAINE 330315	7.253	600	216	26,367	2033/3/15
	7.375 TURKEY 250205	7.375	1,120	1,122	137,062	2025/2/5
	7.375 UKRAINE 320925	7.375	600	207	25,284	2032/9/25
	7.625 HUNGARY 410329	7.625	230	334	40,782	2041/3/29

銘	柄	当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
	国債証券	7.625	800	763	93,242	2029/4/26
		7.75	100	134	16,409	2038/1/17
		7.75	200	261	31,879	2031/1/14
		8.25	270	329	40,231	2034/1/20
		9.5	770	1,086	132,675	2030/2/2
		9.75	200	71	8,740	2028/11/1
		0.5	3,750	1,203	146,964	2030/7/9
		1.125	3,600	1,031	125,907	2035/7/9
		2.0	2,100	752	91,810	2038/1/9
		2.5	1,700	562	68,638	2041/7/9
		1.125	455	133	16,267	2046/7/9
合	計				6,183,050	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2022年3月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	6,183,050	96.8
コール・ローン等、その他	201,320	3.2
投資信託財産総額	6,384,370	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (6,282,062千円) の投資信託財産総額 (6,384,370千円) に対する比率は98.4%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=122.07円		
------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年3月25日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	12,266,476,326
コール・ローン等	114,793,598
公社債(評価額)	6,183,050,644
未収入金	5,882,700,029
未収利息	70,338,815
前払費用	15,593,240
(B) 負債	6,245,947,718
未払金	6,245,947,683
未払解約金	31
未払利息	4
(C) 純資産総額(A-B)	6,020,528,608
元本	6,107,710,139
次期繰越損益金	△ 87,181,531
(D) 受益権総口数	6,107,710,139口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,857円

<注記事項>

- ①期首元本額 4,058,904,669円
期中追加設定元本額 8,984,754,546円
期中一部解約元本額 6,935,949,076円
また、1口当たり純資産額は、期末0.9857円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

e MAXIS 新興国債券インデックス(為替ヘッジあり)	1,096,577,319円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-03(適格機関投資家限定)	395,577,061円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-01(適格機関投資家限定)	344,371,044円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-05(適格機関投資家限定)	328,655,461円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-03(適格機関投資家限定)	327,483,079円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-11(適格機関投資家限定)	326,554,232円
MUKAM アセットアロケーションファンド2020-07(適格機関投資家限定)	325,600,248円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-07(適格機関投資家限定)	321,098,089円
MUKAM アセットアロケーションファンド2020-09(適格機関投資家限定)	318,922,710円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-01(適格機関投資家限定)	318,739,996円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-09(適格機関投資家限定)	317,065,584円
MUKAM アセットアロケーションファンド2020-11(適格機関投資家限定)	316,987,527円
MUKAM バランスファンド2020-04(適格機関投資家限定)	235,532,464円
MUKAM バランスファンド2020-07(適格機関投資家限定)	231,078,867円
MUKAM バランスファンド2020-10(適格機関投資家限定)	230,235,152円
MUKAM バランスファンド2019-12(適格機関投資家限定)	229,658,039円
MUKAM バランスファンド2021-03(適格機関投資家限定)	226,081,474円
MUKAM バランスファンド2021-06(適格機関投資家限定)	216,635,460円
ラップ向けインデックス f 米ドル建て新興国債券(為替ヘッジあり)	856,333円
合計	6,107,710,139円

③純資産総額が元本額を下回っており、その差額は87,181,531円です。

○損益の状況 (2021年3月26日～2022年3月25日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	323,914,043
受取利息	323,943,422
支払利息	△ 29,379
(B) 有価証券売買損益	△1,517,559,845
売買益	1,219,013,815
売買損	△2,736,573,660
(C) 保管費用等	△ 2,811,729
(D) 当期損益金(A+B+C)	△1,196,457,531
(E) 前期繰越損益金	620,185,728
(F) 追加信託差損益金	1,516,547,133
(G) 解約差損益金	△1,027,456,861
(H) 計(D+E+F+G)	△ 87,181,531
次期繰越損益金(H)	△ 87,181,531

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。